対象患者：非小細胞肺癌
 レジメン名：DTX+RAM
 1コースの日数：21日

催吐性リスク：軽度
 血管外漏出リスク
 ドセタキセル：壊死起因性抗がん薬
 ラムシルマブ：非壊死起因性抗がん薬

Rp.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法も含む)	標準投与量	投与方法	投与ルート	投与時間	day						
						1	～	8	～	15	～	21
1	デキサメタゾン d-クロルフェニラミンマレイン酸塩 生理食塩液	6.6mg 5mg 50mL	点滴静注	メインルート	30分	○						
2	ラムシルマブ 生理食塩液	10mg/kg 250mL	点滴静注	メインルート	1時間(1回目) 30分(2回目以降)	○						
3	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	1時間(1,2回目) 5分(3回目以降)	○						
4	ドセタキセル 5%ブドウ糖液	60mg/m ² 250mL	点滴静注	メインルート	1時間	○						
5	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○						

点滴順序：Rp1→2→3→4→5

投与時間：3時間30分(1回目)、3時間(2回目)、2時間(3回目以降)

備考：
 ラムシルマブ使用のため、フィルター付き専用ルートを使用する。
 1,2コース目までは1時間の経過観察のため、生理食塩液でルートキープする。Infusion reactionの発現なければ3コース目以降は省略可とする。